

初めてヨーロッパを訪れた頃、日本で生まれ育った私がまず始めに感じたことは、音の響き方の違いでした。

また、古典派作品の、瑞々しく生き生きとした演奏に感激することも多くありました。

渡独してから10年、ヨーロッパ各地で演奏をさせて頂いているうち、何故そのような響き、演奏になるのか、少しずつわかってきたように思います。

長く雪に閉ざされた冬と、その冬が明けた春に感じる喜び、短い夏、ある日突然切り替わる季節、年間を通して乾燥した空気、石の建造物、天井が高く広々とした空間、17~18世紀からそのままの形で残る教会や修道院、官殿や城の一室といった演奏会場、

そして音楽とは切っても切り離せない言葉、ドイツ語のリズム、抑揚、響き...

バッハやハイドンが生きた時代にもあまり変わらなかったはずのこれらの事柄は、時と共に私の中でごく当たり前のことになりつつあり、音の聞き方、出し方、拍感、音程感など、色々なことが自然と変化してきました。

今回取り上げる作曲家達の生きた時代の建物、言葉がそのままそこにあり、生きている...

そんな環境で学び、演奏し、沢山のことを語り合い、共演を重ねてきた3人、保坂、邊見、藤井、と、藤井の日本での室内楽仲間である冨田、の4人。ドイツに暮らしたことが縁で巡り合った4人です。

新しい年の始まりに、決して古きものではない「古典派」の音楽を、
当時のようにお客様との距離が近く小さな、しかし響きの良い会場で、共に感じて頂くことが出来たらと思います。

2011年10月 保坂 喬子



邊見 亜矢 Aya Henmi フルート

王立マーストリヒト音楽大学、東京藝術大学音楽学部を経て、ベルリン芸術大学に留学。ディプロムを取得。同大学Konzertexamen課程を審査員全員一致の最高点を得て修了。2009年、国家演奏家資格を取得。フルートをロスビタ・シュテューゲ、金 昌国、佐久間 由美子の各氏に、ピッコロをベーター・レイクス、テオ・ヤンセンの各氏に師事。第55回全日本学生音楽コンクール、名古屋大会、第一位。2008年には、ドイツ イサン・ユン協会、イサン・ユン作品集にエチュード3番の演奏が収録された。これまでに、ドイツ イサン・ユン協会主催コンサート"Sol'i Virtuosi"、ベルリン・フルート・フェスティバルのオープニングコンサートなどに出演。2009年に帰国後は、ソリストとしてオーケストラとの協奏曲の共演や室内楽を中心に活動している。



保坂 喬子 Motoko Hosaka ヴァイオリン

桐朋学園大学音楽学部を卒業後に渡独。ドレスデン音楽大学およびトロツィンゲン音楽大学にて学ぶ。トロツィンゲン音楽大学修士課程ヴァイオリン科を2006年に、修士課程室内楽科を2008年に、いずれも審査員全員一致の最高点を得て卒業。これまでに清水高師、加藤知子、石井志都子、マンフレート・シェルツァー、ヴィンフリート・ラーデマッヒャーの各氏に師事。タングルウッド音楽祭、札幌パシフィック・ミュージック・フェスティバルなどの音楽祭に参加。2006年よりドイツを中心に、主に室内楽奏者として、また、数多くの室内オーケストラのメンバーとして活動しており、その模様はドイツの各ラジオ局で度々放送されている。演奏活動と並行し、2011年よりトロツィンゲン音楽大学古楽科にてバロックヴァイオリンをアントン・シュテック、ジョン・ホロウェイの各氏に師事。



冨田 大輔 Daisuke Tomita ヴィオラ

愛知県立芸術大学を経て、東京芸術大学音楽学部を卒業。同大学院修士課程修了。第3回みえ音楽コンクールヴィオラ部門第1位。第13回日本クラシック音楽コンクール弦楽部門全国大会第4位。小沢征爾音楽塾オペラ・プロジェクトや東京のオペラの森に出演。大学院在学中、選抜され芸大室内楽定期に度々出演。原村室内楽セミナー最優秀「緑の風音楽賞」を受賞、奨学金を受ける。プロジェクトQ、JTが育てるアンサンブルシリーズ、リゾナーレ音楽祭、彩の国アーティストシリーズなどの演奏会に出演。また、関西フィルハーモニー管弦楽団・神奈川フィルハーモニー管弦楽団客演首席奏者、横浜シンフォニエッタ首席奏者として活躍中。これまでにヴィオラを野上卓三博・免東俊之・川崎和憲・岡田仲夫の各氏に師事。



藤井 泉 Izumi Fujii チェロ

桐朋学園大学音楽学部を経て、現在、ドイツ国立トロツィンゲン音楽大学ソリストコースにて、フランシス・グトン氏に師事。サイトウキネン若い人のための室内楽勉強会、小澤征爾音楽塾に参加。2006年第1回ガスパール・カサド国際チェロ・コンクールin八王子にて日本人作品最優秀演奏賞受賞。2008年全日本ビバホールチェロコンクールにて第三位受賞。2009年ドイツ音楽大学学長会議主催 第57回音楽大学コンクール クラリネットトリオ部門にて特別賞受賞。現在は日本とドイツを拠点に主に室内楽、現代音楽を中心に演奏活動を行っている。堤剛、山崎伸子、ジャンギアン・ケラス、ルイス・クラレット、フィリップ・ミュレル各氏のマスタークラスを受講。これまでにチェロを千本博愛、倉田澄子、原田禎夫の各氏に師事。

横浜市鶴見区民文化センター

サルビアホール [音楽ホール]

〒230-0051 横浜市鶴見区鶴見中央1-31-2 シークレイン内



JR京浜東北線・鶴見線「鶴見」駅 東口から徒歩2分

京急本線「京急鶴見」駅 西口から徒歩2分



※駐車場は有料のシークレイン共用駐車場のみとなっております。
なるべく公共交通機関にてお越しください。



藤井泉チェロリサイタル

2011年12月26日[月]19時開場/19時30分開演

武蔵野市民文化会館 [小ホール]

(アクセス: JR三鷹駅北口より徒歩13分)

<出演> 藤井泉(チェロ)/横田知佳(ピアノ)/保坂喬子(ヴァイオリン)

<プログラム> シューマン: 民謡風5つの小品 / カサド: 無伴奏チェロ組曲

ベートーヴェン: チェロソナタ第3番 / メンデルスゾーン: ピアノ3重奏曲第2番

<チケット> 前売2000円(学生1500円) / 当日2500円(学生2000円)

<チケットお問い合わせ> fax: 0422-56-2802 mail: kyfujii@me.point.ne.jp